

団体名	特定非営利活動法人 ezorock	所在地	札幌市
団体概要	<p>2000年夏に石狩湾新港で行われた Rising Sun Rock Festival をきっかけに、野外フェスでの環境対策活動に取り組みはじめ、当時大学生だった代表理事と11人のメンバーで団体を立ち上げ2013年に法人格を取得。野外フェス以外にも、道内各地の自然体験や環境問題等に対し、多くの若者とともにプロジェクトを立ち上げチームで活動している。理念は「社会を揺り動かす」。専従職員は6人、会員（ボランティア）の登録数は約250人（2022年3月末時点）。</p>		

持続的な北海道に向けた関係人口を活用した次世代育成事業

背景	<p>◎野外フェス以外へのアプローチと若者の変化</p> <p>団体設立当初は野外フェスのごみ問題に取り組んでいたが、次第に野外フェス以外の社会の課題にも目を向けて若者達と活動するようになり、その過程で、若者自身に変化していくことに気づかされるようになった。</p> <p>◎社会教育分野への注目</p> <p>若者とともに活動を続けるうちに、「社会教育」（学校・家庭以外の広く社会で行われる教育）の分野の人たちと協働する機会が増え、「社会教育」が地域に与える影響についても意識するようになった。</p> <p>◎石狩市浜益地区での地域づくりの関わり</p> <p>2018年頃から、子どもの自然体験活動などを通して、石狩市浜益地区の人たちと関わるようになる。この地区は高齢化率が非常に高く地域課題も山積していると感じたが、魅力的な地域資源も多いことから、若者が都会から通い活動を行うことで、「関係人口」を増やす関わりを行うこと、そこに「社会教育」の機会創出を加味すれば、持続的な地域づくりにより貢献できるのではないかと着想するに至った。</p>
活動内容	<p>本事業では、「社会教育」分野を“てこ”に、都市部から道内の地域に若者が向いて「関係人口」を増やし、持続可能な地域をつくることを目的としている。具体的な主な取組は次のとおり。</p> <p>◎浜益ベースを拠点とした活動</p> <p>石狩市浜益地区の築50年の旧市職員住宅（通称「はまますベース」）をリフォームし、宿泊や会議、荷物の保管などができるスペースを整備した。若者の地域づくり活動の拠点として展開している。</p> <p>◎その他地域での実践</p> <p>厚真町や鷹栖町等においても同法人の専従職員がコーディネーターとなり、それぞれの地域の課題やニーズを踏まえて若者の活動プログラムを組み立て、若者とのマッチングを行っている。</p>

◎活動の効果検証

有識者や活動実践者が参加する検討委員会を設置し、浜益地区やその他地域での活動を行ったことによる地域の変化や、若者の変容の検証を行っている。

活動を実施する中での気づき・発見（成果・効果）

2020年度は、浜益地区においては一次産業体験プログラム（果樹園・稲刈り）、農業・森林資源の調査・活用、地域行事への参加など計84日の活動し、延べ268人が関わった。その中の一人が地域おこし協力隊として居住するなど、浜益とのつながりがさらに増すようになった。加えて、「はまますベース」の改修が契機となり、若者が気軽に訪問できるようになり、地元の遊休施設や空き家などの活用へと波及してきている。

他にも、厚真町の復興支援に道内各地から多くの若者が厚真町へ滞在し、農家の支援等に継続的に関わっているほか、大学の実習の受け入れ先になるなどの成果もみられている。

これら若者が地域づくりに関わる取組に関し、既に複数の道内の社会教育セクターが関心を持ち始めており、浜益地区では既に視察受け入れも行っている。若者が関係人口として地域に関わることを、「社会教育」に取り入れることで、より持続可能な地域に繋がる萌芽がみられている。

課題、今後取組もうとしていること（展望）

本事業では、過疎化・高齢化といった地域課題に対し、「社会教育」分野を切り口にし、若者のアイデアやパワーを全道の地域づくりに生かしていくことを目指している。そのためにも、「社会教育」分野の関係者へ、NPO等と多様な主体がコラボレーションすることでの効果を伝えていくことを予定している。



浜益の拠点「浜益ベース」外観



浜益ベース内部 キッチン・居室を整備し、
宿泊を伴う滞在が可能

活動内容に関する問い合わせ先

特定非営利活動法人 ezorock コーディネーター 水谷あゆみ
電話：011-562-008 メール：info@ezorock.org